



<撮影に関する注意事項>



アスリートが安心してスポーツに取り組める環境作りの一環として、「迷惑撮影(盗撮)対策」を実施します。
ポスターや大型映像での啓発活動・撮影禁止エリアの設定など会場全体でアスリートを守る取り組みを設けます。

- ・ 不審な撮影をしている人物を発見した場合は些細なことでも構いませんので、付近の大会役員までお知らせください。
- ・ スマートフォン・タブレット(望遠レンズ対応以外) 端末のみ撮影可能です。
- ・ 100mスタート後方など一部で撮影禁止エリアを設定します。撮影禁止エリアではスマートフォン/タブレット端末での撮影も不可となります。
- ・ 一眼レフやビデオカメラなど望遠レンズが利用できるカメラの持ち込みは禁止としています。
- ・ 撮影禁止エリアでの撮影を発見次第、媒体没収の上、ご退場いただく場合がございます。
- ・ 大会主催者からカメラ等による撮影画像の確認行為を求められた際には必ず応じていただきます。
- ・ 盗撮や迷惑撮影にあたる行為を見つけた際は警察に通報いたします。
- ・ アスリート等への性的ハラスメント目的との疑念を生じさせる写真・映像を記録、送信もしくは作成することは禁止いたします。
- ・ 選手所属先は取材申請をもって撮影許可といたします。
(指定のビブスを着用)

陸上安全
ナビサイトは
こちら

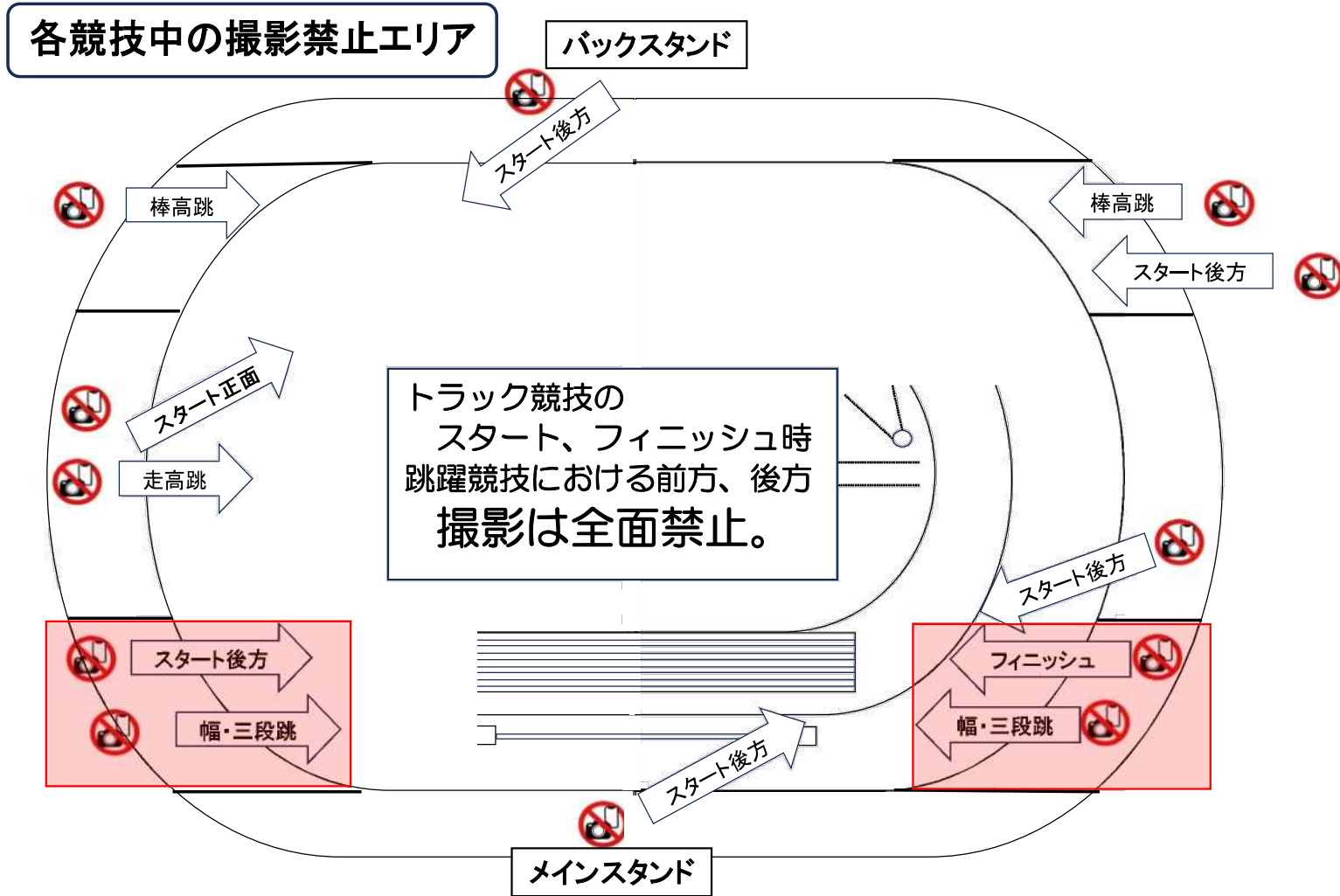
アスリートの盗撮、
写真・動画の悪用、
悪質なSNS投稿は
卑劣な行為です。

SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

(公) 日本陸上競技連盟



北九州大会での撮影禁止エリアです。赤い枠の部分は、禁止区域。その他は、競技によってアナウンスをしていきます。



アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。